

未来へバトンをつなぐマガジン——— 神奈川印刷ニュース

KIN

KANAGAWA
INSATSU
NEWS



Happy Industry

2025 No.232

夏号

神奈川県印刷工業組合

関東甲信越静地区印刷協議会第72回年次大会 開催

To the Future

ミナトから輝く未来へ。



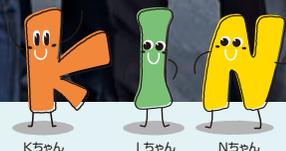
巻頭言 | 継続は力なり
神奈川県印刷工業組合 理事長 古木直人

報告 | 神奈川県印刷工業組合
第68回通常総会報告

参加報告 | 大塚商会主催
まるごとAIワールド 2025 in そごう横浜

特別企画 | 印カレ使ってみた! TALK

Report | 支部だより(横浜横須賀・横浜中央)



Kちゃん

Iちゃん

Nちゃん

KIN 公式キャラクター

cover photo 関東甲信越静地区印刷協議会第72回年次大会実行委員会

「観て」「学んで」お得がいっぱい 観れば納得! 全印工連の印カレ

印刷会社や印刷業界で今必要な内容をクローズアップし動画配信している教育動画サイト「印カレ(全印工連の学んで得するTV)」。DTPデザインから営業、Techイノベーション、マーケティング、経営まで幅広い知識を配信しています。

「生成AIの現状」や「MUDセミナー」、「印刷会社のWeb戦略(完結編)」など新着動画もいっぱい。きっとためになる動画と巡り逢えるはずです!

興味を持たれた方は今すぐGO! >



※動画視聴にはログインが必要です。

- メールアドレス…各組員様の登録されたメールアドレス
- パスワード…上記登録アドレスに送られてくるメルマガに記載されています。



Contents

- 01 | 巻頭言 理事長 古木直人
- 02 | 未来へ想いを繋ぐ!
- 04 | 神奈川県印刷工業組合 第68回通常総会報告
- 06 | 総会交流懇親会開催
- 08 | 全印工連CSR認定とは?
- 09 | 参加レポート
大塚商会主催 まるごとAIワールド2025 in そごう横浜
最先端AIが仕事を変える
- 10 | 特別企画
印カレ使ってみた! TALK
- 11 | 支部だより(横浜横須賀・横浜中央)
- 12 | くみあい日誌/組員様の動き
- 13 | 新事務局員紹介
2025年度 技能検定委員を委嘱
編集後記

> 表紙紹介 <

関東甲信越静地区印刷協議会 神奈川大会実行委員会

ミナトから輝く未来へ。

未来を見据え、笑顔で結集した実行委員会メンバーたち。その表情に、今大会への情熱とチームの絆がにじむ。



【表紙】

前列左から/北川真史(株式会社高陽印刷所)、江森克治(株式会社ココラボ)、石澤勝(株式会社メディアライン)、野村一郎(共進印刷株式会社) 後列左から/渡辺隆路(文明堂印刷株式会社)、田邊翔哉(株式会社 LCconnect)、金子僚平(山協印刷株式会社)、池下栄一郎(有限会社池下製本)

撮影時不参加/尼野大介(アマノ印刷)、石川洋之(三昇堂印刷株式会社)

Foreword

神奈川県印刷工業組合

巻頭言

神奈川県印刷工業組合 理事長
古木直人



継続は力なり

本格的な夏の気配とともに、新年度が始動いたしました。昨年5月に理事長に就任してから、皆さまのお力添えをいただきながら歩んできたこの一年を、感謝とともに振り返ると同時に、新たな一年への想いをこの場でお伝えしたいと思います。

理事長として2年目を迎えるにあたり、自然と心に浮かんできたのが「継続は力なり」という言葉です。

昨年度は、事務所の移転、財務体制の見直し、支部活動の再活性化、そして情報発信の強化など、組合の基盤づくりに力を入れてまいりました。また現在は、関東甲信越静地区印刷協議会の年次大会に向けて、多くの若手メンバーが実行委員として活躍してくれています。

これらの取り組みは、すぐに目に見える成果が出るものではありませんが、確実に「変化の芽」が育ちはじめています。こうした取り組みを止めることなく、積み重ねていくことこそが、印刷業界の未来を形作る力になると信じています。まさに、「継続は力なり」です。

一方で、印刷業界を取り巻く環境は依然として厳しく、インフレ、人材不足、IT化の加速など、多くの課題が山積しています。しかし、だからこそ、過去の延長線上ではない「新しい価値の創造」が必要です。昨年度から推進している「価値協創」や「ローカルゼブラ企業」の取り組みは、地域に根ざしながら、他社や他業種とつながることで新たな市場を開く挑戦です。

これもまた、一朝一夕には形になりません。何より大

切なのは、「続けること」。組合としての挑戦も、皆さま一人ひとりの挑戦も、続けることで次第に成果へと変わっていきます。

私は引き続き、「義務から楽しさへ」という原点を忘れず、皆さまが自然と足を運びたくなる、そんな組合を目指してまいります。親睦を通じた信頼の深化、全印工連が発信する役に立つ未来志向の情報提供、実践的なセミナーの開催など、さらに充実させたいと考えています。

組合活動の主役は、あくまで皆さま一人ひとりです。今年も皆さまと共に、支え合い、笑い合い、ときには悩みながら、「組合ってあって良かったね」と実感できるような活動を継続してまいります。

最後に、私事ではありますが、私はここ10年くらい早朝のウォーキングを続けています。健康にも良く、何より朝の澄んだ空気は心を整えてくれます。今朝は、田植えを控えた田んぼの写真を撮りました。日本の原風景ともいえる稲作の光景——この美しい営みが、これからもずっと続いてほしいと、しみじみ感じた朝でした。

今年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



未来へ 想いを繋ぐ!

関東甲信越静地区印刷協議会
第72回年次大会開催
in Kanagawa

大会成功を願い心を一つに準備を進めた人々の想いと、
関東甲信越静地区印刷協議会会長からの激励をご紹介します。

関東甲信越静地区印刷協議会第72回年次大会が神奈川県にて開催されますこと誠におめでとうございます。

今回は「To the Future」をテーマに掲げられ、その意味は歴史と伝統ある印刷産業を次の世代に引き継ぐために、近代日本の幕開けとなった横浜の地で、改めて未来に向けて力強く一歩を踏み出すことを誓い合おう!という願いを込めてのテーマとお聴きしております。

まさに我々の業界は、急速に変化する技術と市場の動向に対応するため、絶え間ない努力と革新が求められていることを踏まえ、この地区協議会年次大会が開催されますことは誠に意義あることと存じます。地区協議会とは、各工組同士が相互に連絡、協調を図ることにより、自工組の事業の円滑かつ活発な活動推進に繋がり、延いては組合員各社の発展に通ずるための場であると思っております。

今大会の開催まで秒読みとなりましたが、運営にご尽力された神奈川県印刷工業組合の皆様へ感謝を申し上げ挨拶いたします。



関東甲信越静地区
印刷協議会
会長 依田 訓彦
(山梨県印刷工業組合 理事長)



神奈川大会実行委員会 委員長 江森 克治

いよいよ10年に一度の神奈川大会の開催が迫ってきました。大会実行委員会では月に一度のペースで会議を開催し、楽しい企画盛りだくさんの大会にすべく準備を進めています。関東甲信越静地区の仲間が一堂に会して情報交換をし懇親を深めるまたとない機会です。せっかくの地元開催のチャンスを逃さないよう、是非積極的にご参加ください。7月4日(金)ローズホテル横浜で会いましょう!

実行委員 式典部長
北川 真史



いよいよ開催間近となりました。関東甲信越静地区印刷協議会神奈川大会。本年の開催テーマは「To the Future～ミナトから、輝く未来へ～」!本大会が業界発展の一助となり、横浜の魅力も存分に感じていただける機会となるよう、準備を進めさせていただいております。みなさまにお会いできることを楽しみにしております。神奈川県印刷工業組合一同、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

実行委員 式典部会担当
野村 一郎



地区協神奈川大会開催にあたり、本大会が参加される皆様にとって有意義な学びと交流の場となるよう、私たち委員一同、準備に努めてまいりました。実行委員会も第5回目となり、キックオフミーティングからもうすぐ1年になります。委員同士の仲も深くなり、業界話で成長させていただき、懇親会の時間はとても楽しく過ごさせていただきました。当日、神奈川の皆様と共に地区参加者を迎えられることを楽しみにしています。

実行委員 式典部会担当
金子 僚平



この度は実行委員に任命を頂き、光栄に思っております。過去に他県の協議会に何度か参画した経験があり、どこも県特有の個性、趣きがあり一言で単純に「あ～すごいな～」と感嘆しました。今回、江森委員長をはじめ、各部門の部会長のもと多くの実行委員が他県に引けを取らない協議会に向け、躍動しています。私も微力ではありますが協力をさせて頂き、盛り上げていけたらと思っています。

実行委員 懇親部会会長
石澤 勝



懇親会実行委員長として、横浜の魅力と人の温かさを詰め込んだ最高の交流の場をお届けします。

出会いが未来を動かす — 熱い一夜をぜひご体感ください!

実行委員 懇親部会担当
渡辺 隆路



地区協議会の参加は初めてですが、過去の大会を参考にし、かつ、神奈川県ならではの懇親会を考えております。参加される9県の組合員の皆様だけでなく、神奈川の組合員の皆様も参加して良かったと思っていただけるような大会にしたいと取り組んでおりますので、ご参加お待ちしております。

実行委員 懇親部会担当
田邊 翔哉



昨年より組合員となりました株式会社LCconnectの田邊です。弊社はWEB制作を主な事業としております。協議会では、紙とWEBの枠を超え、さまざまな意見が飛び交い、実りある場にできれば嬉しいです。楽しみながら、全力で盛り上げていきたいと思っています。

実行委員 式典部会担当
石川 洋之



7月4日(金)関東甲信越静地区印刷協議会 神奈川大会が、To the Future～ミナトから、輝く未来へ～ を運営テーマにして開催されます。

大会実行委員のメンバーとして、主に式典部会を担当させていただきます。大会実行委員の皆様、式典部会の皆様と協力して準備に取り組みたいと思います。当日はおもてなしの気持ちで、ご参加の方々に何かしらの気づきを感じて頂けるように活動させていただきます。

実行委員 懇親部会担当
池下 栄一郎



まず、今回実行委員に任命して頂きありがたく思っています。ここ数年様々な会の運営・設営に携わることが増えてきており、今回のような経験は必ず今後生きてくる事と思います。

地区協議会初参加となるので大会に対する事前のイメージが無いのですが、参加者の皆様に横浜を楽しんでいただきたい一心で設営を頑張りたいと思います。

To the Future

実行委員 懇親部会担当
尼野 大介



関東甲信越静地区印刷協議会 神奈川大会に向けて江森実行委員長のもと、みんなでアイデアを出しながら北川部会長、石澤部会長を中心に会を盛り上げる為に楽しい企画を用意しております。数ある案の中から江森実行委員長の意向により「昭和」をテーマに進めさせていただいております。日本が夢と希望を持っていたバブル期。丁度皆さんが青春を過ごした80年代～90年代を中心とした雰囲気を楽しめる様な会場作りを目指して進めております。

第68回 通常総会報告



第68回通常総会は、令和7年5月16日(金)16時より、横浜中華街ローズホテル横浜で開催されました。

司会には譲原晃理事が立ち、出席状況について、定款第41条の規定により、法定数を満たしているため本総会は有効に成立する旨を告げたのを受けて、上原健一副理事長が開会を宣言、続いて物故者への黙祷を捧げたのち、古木直人理事長が就任一年の成果と今後の期待を込めた挨拶を行いました。

議事に入り、江森克治前理事長が議長席に着いて第1号から第5号までの議案審議を指揮、すべての議案が満場一致で可決承認されました。

第1号議案の令和6年度事業報告案及び収支決算報告案の件および労働保険事務組合令和6年度収支決算報告案の件では、事業報告書と決算関係書類について武井康時総務組織委員長代行が提案説明、労働保険事務組合収支決算報告は京浜労基の吉沢氏が担当し、大川哲郎監事と浅木克眞税理士より、事業報告、収支決算報告、貸借対照表、財産目録及び剰余金処分案等について、適正なものであると認められたとの監査結果が報告されました。

第2号議案の脱退組合員に対する出資金払い戻し

に関する件については、武井総務組織委員長代行の説明により原案が承認されました。

第3号議案の経費の賦課及びその徴収方法の件では、武井総務組織委員長代行から報告されました。

続いての第4号議案の令和7年度事業計画案及び収支予算案の件では、まず、古木理事長が事業計画案の概要、重点方針、具体的施策と委員会構成および業務分掌を説明、つづいて委員会計画案については各委員会より武井総務組織委員長代行、蒔田亮一広報委員長、太田幸利交流拡大委員長、上原経営革新マーケティング委員長代行が説明に当たり、令和7年度収支予算案については武井総務組織委員長代行が説明を担当、これらすべてが満場一致をもって異議なく可決決定され、滞りなく通常総会の議案審議を終えました。

続いて、お招きした来賓、神奈川県中小企業団体中央会組合 熊谷和幸参事兼組合支援第一部長、横浜みなとみらい税理士法人 浅木克眞代表社員税理士及び社会保険労務士法人京浜労基 吉沢賢司副所長を紹介しました。17時、中矢忠雄副理事長の閉会の辞で終了しました。

令和7年度 事業計画



【重点方針】

- 1 Happy Industryの実現にむけた経営革新支援と次世代育成
- 2 持続可能な組合運営の確立
- 3 広報活動の充実
- 4 支部活動の活性化と会員交流機会の創出
- 5 異業種団体・政治・行政との交流・連携

【具体的施策と重点事業】

- 1 Happy Industryの実現にむけた経営革新支援
 - ・MUDを活用したビジネスの展開(経営革新マーケティング委員会)



- ・販路拡大に向けた調査・研究と情報共有(経営革新マーケティング委員会)
- ・原材料高騰分価格転嫁に関する研究と啓発(経営革新マーケティング委員会)
- ・他業界との交流(交流拡大委員会)
- ・DX-PLATおよびMISの普及促進(DX推進委員会担当)
- ・各種資格および認定の普及促進(教育研修委員会担当)
- ・印刷産業の戦略・未来ビジョンの考察(産業戦略デザイン室担当)

2 Happy Industryの実現にむけた次世代育成と会員サービスの充実

- ・会員交流の機会創出(交流拡大委員会)
- ・社員参加型事業の企画・運営(経営革新マーケティング委員会)
- ・共同購入事業の普及・促進(教育研修委員会担当)
- ・共済事業の普及・促進(総務組織委員会)
- ・幸せな働き方改革の普及・啓発(サステナビリティ・CSR委員会担当)
- ・円滑な事業承継の促進(サステナビリティ・CSR委員会担当)
- ・全青協・神奈川正和会との連携(全国青年印刷人協議会担当)

3 持続可能な組合運営の確立

- ・持続可能な組合についての協議(常務理事会/三役会)
- ・財政健全化についての検討(常務理事会/三役会)
- ・印刷会館の活用検討(常務理事会/三役会)
- ・新規組合員の加入促進(交流拡大委員会・広報委員会)
- ・ITを活用した効率的な仕組みづくり(総務組織委員会)

4 広報活動の充実(広報委員会)

- ・神奈川印刷ニュースKINの発行
- ・多様なメディアを活用した情報提供の実施
- ・対外広報の実施(HPの活用、プレスリリース)

5 組合員ネットワークの活性化(総務組織委員会)

- ・三役による支部訪問

- ・各支部での移動理事会
- ・SNSを活用した組合員の円滑な情報共有

6 政治・行政との連携

(総務組織委員会/神奈川県印刷産業政治懇話会)

- ・政治、行政機関との定期的な意見交換の実現(官公需対策委員会担当)
 - ・官公需対策(官公需対策委員会担当)
 - ・知的財産保護に向けた活動(官公需対策委員会担当)
- 委員会は、総務組織委員会、広報委員会、交流拡大委員会、経営革新マーケティング委員会の4委員会とし、その他に全印工連の各委員会事業を組合員にわかりやすく周知する役割を担う6つの担当を設置して各事業を行う(下記参照)。また各委員長・担当は地区協の委員会委員を兼務します。

委員会・担当は、全印工連事業を理解し、わかりやすく組合員に伝えることを最優先事項とし、広報委員会と連携してメール配信やKINを最大限活用しながら情報を発信する役割を担います。

また、神奈川県印刷工業組合の独自事業(支部活動、総務、設備共済、PISM、独自セミナー、広報活動など)を行います。

支部活動は、組合の基礎であり、①親睦事業、②教育研修、③地域の情報共有、④組合活性化を担います。また、各支部長は常務理事として、円滑な組合運営を行います。

《委員会構成》

総務組織委員会/広報委員会
交流拡大委員会/経営革新マーケティング委員会
《全印工連事業等対応の担当構成》
教育研修委員会 担当

サステナビリティ・CSR委員会 担当
産業戦略デザイン室 担当/DX推進委員会 担当
官公需対策委員会 担当/全国青年印刷人協議会 担当
※担当は、全印工連当該委員会に所属するのではなく、当組合内での情報収集及び組合員へわかりやすく伝える事を主な目的とします。



第68回通常総会后

交流懇親会開催

印刷工業組合の定期総会終了後、会場を移して交流懇親会が開催されました。会場には多くの組合員が集い、和やかな雰囲気の中で親睦を深める場となりました。久しぶりの再会に会話も弾み、各社の近況報告や業界の課題について活発な意見交換が行われました。お互いの顔を見ながら語り合うことで、組合としての一体感や次の展望への期待がより一層高まる時間となりました。

このつながりを力に、共に前へ進みましょう。



関東甲信越静地区印刷協議会
神奈川大会に
みなさん参加しましょう。



総会が無事に終わって良かったです。会員・交流委員会が今年は活発な活動をしてくれるでしょう！

同じ業界の方のお話を伺うことで、新たな気づきや学びがありました。情報交換もでき、良い機会となりました。

普段なかなかお会いできない方々とお話でき、とても嬉しく思いました。経営者としての悩みを相談できる場でもあり、大変貴重な機会でした。



ソルミ印刷株式会社
茂手木さん

株式会社ソーゴー
上原さん

株式会社大栄
太田さん



楽しいです！



株式会社モトヤ
秋山さん

新しい情報が盛りだくさんで勉強になります！



山協印刷株式会社
金子さん



全印工連

CSR認定とは？

認定を受ける
方法は？

メリットは？



環境・福祉・安全などへの取り組みは業種を問わず必要です。全印工連は2013年に業界初のCSR認定制度を創設し、2025年4月時点で全国146社が取得。中小印刷会社の信頼性向上と成長戦略を支える制度として注目されています。この制度は地域に根ざした中小企業が社会から信頼され続けるための支援策であり、企業のブランディングにも役立っています。

CSR認定制度

■ 企業の「信頼力」を可視化する仕組み

CSRというと大企業向けの話に聞こえるかもしれませんが、実際には中小企業にとっても大きな意義があります。とくに地域と密接に関わる印刷業では、企業の社会的信頼やイメージ向上に直結する取り組みです。

全印工連では、CSR研究の第一人者である横浜市立大学・影山教授の監修のもと、「CSR取り組み項目チェックリスト」を作成。このチェックリストを基に企業の活動を評価し、CSRへの実践度を「見える化」することで、社会へのアピールを可能にしています。

3段階の認定ランク 取り組みに応じて3ランクに分類。



ワンスター認定
(標準認定)



ツースター認定
(上位認定)



スリースター認定
(最上位認定)

認定を受けると、認定マークを名刺やWebサイトに掲載できるため、CSRへの取り組みを社外に示す有効な手段となります。ランクが上がるほど、社会的信頼度も高まります。

認定企業にインタビュー



株式会社ココラボ
真島 愛子さん

Q CSR認定を受けて良かったと感じる事は？

スリースターをとって4年。事業の軸が定まり、社員にも意識が根づきました。定期的に立ち止まり見直せる仕組み。ステークホルダーとそのメリット、自社経営のメリットを設定し効果測定をするのは大変ですが、とってよかったと感じています。

(2021年6月 認定)



CSR認定の詳細内容、申請書類等については上記二次元コードからご覧いただけます。

認定の取得方法

■ 必要書類と申請の流れ

まず「全印工連CSR認定応募申込書」に記入し、FAXで全印工連に送付。申請に必要な書類一式(WORD、EXCEL等)がメールで届きます。以下の5点を準備し、提出します。

- 1 CSR取り組み項目チェックリスト
- 2 法令遵守宣誓書(所定様式)
- 3 納税証明書(税務署発行)
- 4 行政処分がないことの宣誓書(所定様式)
- 5 証明書類(チェックリスト該当項目に関するもの)

書類を提出後、外部の専門機関「CSR&サステナビリティセンター合同会社」が審査を行い、さらに有識者による「全印工連CSR認定委員会」で最終認定が下されます。

■ 認定後の更新と今後の展望

認定の有効期間は2年間で、期限が近づくと更新審査が必要です。まずはワンスター認定から始め、取り組みを積み重ねることでツースター、スリースターと上位認定も目指せます。CSR活動の継続は、信頼を育て、持続可能な経営の力にもつながります。

REPORT /
大塚商会主催

新卒入社3年目社員が参加してみた!

最先端AIが仕事を变える

まるごとAIワールド2025 in そごう横浜

2025年5月23日(金)、そごう横浜店9階の新都市ホールにて、AIをテーマにした展示会およびセミナーが開催されました。

「個人に効くAI」「組織に効くAI」「経営に効くAI」という三つの視点から構成された本イベントでは、最新のAI技術やそのビジネス活用の可能性について、多角的に触れることができました。

参加者は、実際にAIを体験しながら、AIがもたらす変化やインパクトを肌で感じることができ、働き方や業務のあり方を見直すきっかけとなる、刺激的な一日となりました。



セミナーに参加しました

受けたセミナー

身近に迫るサイバー空間の脅威

～知っておきたいサイバーセキュリティの勘所～

今回の講義を受け、サイバーセキュリティの重要性について改めて深く考えさせられました。情報通信技術の進歩により、私たちの生活や業務は大きく便利になった一方で、サイバー攻撃のリスクも増加しており、対策の必要性を強く感じました。

特に印象に残ったのは、自社のセキュリティの甘さが原因で、取引先や関係機関にまで被害が及ぶ可能性があるという点です。私たちがサプライチェーンの一部である以上、セキュリティ対策は自社の問題にとどまらず、社会全体に対する責任でもあるのだと実感しました。実際に、医療機関がランサムウェア攻撃を受け、長期間にわたりシステムが停止したという

事例からも、その影響の大きさがよくわかりました。

また、最近では「ノーウェアランサム」と呼ばれる、データを暗号化せずに脅迫だけを行う新たな手口や、リモート接続機器の脆弱性を狙った攻撃が増加しています。これらの攻撃に対しては、従来のウイルス対策だけでは不十分で、多要素認証の導入や定期的なバックアップ、ネットワークの監視など、より多角的な対策が求められています。

さらに、日常的に届くフィッシングメールやSMS詐欺など、個人の注意力を試すような攻撃も後を絶ちません。こうしたリスクに対しては、常に疑う姿勢を持ち、冷静に対応する力が必要だと改めて認識しました。

今後は、今回学んだ内容を実践に活かし、日々の業務においてもセキュリティへの意識を持ち続けながら、継続的に対策を強化していきたいと思っています。



参加・記事：広報委員 高橋 さやか

印カレ使ってみた! TALK

教育研修委員会が全印工連で運営している教育サイト印カレを
新卒入社3年目の社員 営業・Tと制作・Mが実際に視聴。
見て感じたことを聞いてみました。



視聴動画

メディアユニバーサルデザイン(MUD)セミナー 「理解しやすい情報デザイン(情報保障)作成に向けて」

Q. 今回印カレの動画(MUDセミナー)を視聴してみてどうでした?



営業 T

今回視聴した動画を通じて、印刷物はただ見た目を整えるだけでなく、「正確に、わかりやすく情報を伝えること」が大切だと改めて感じました。色の使い方や文字の大きさ、レイアウトの工夫ひとつで、相手の理解度が大きく変わることを学べて、とても参考になりました。



制作 M

私も、普段何気なく見ている案内板や標識が、実は細かい配慮のもと作られていると知って驚きました。デザインでは見た目の良さだけでなく、「誰にでも伝わること」が大事なんだと実感しました。フォントや色の選び方にも、もっと気を配っていきたいと思います。今回学んだことを今後の制作に活かしていきたいです。

Q. 営業・制作それぞれの視点から見てどう感じましたか?



営業 T

営業としても MUD デザインの大切さを理解できたことで、「伝わるデザイン」の提案がしやすくなりそうです。見た目だけではなく本質を捉えた提案ができれば、よりお客様の信頼にもつながると思いました。



制作 M

MUDのデザイン事例として紹介されていた海拔表示板や線路内立ち入り禁止の看板などは、とても参考になりました。私も今後“誰にでも伝わる”ことを意識したデザインを制作物に取り入れていきたいと感じています。

Q. 最後に印カレのおすすめポイントを教えてください!

印カレの動画を視聴することで、印刷やデザインに関する知識をさらに深めることができます。気になるタイトルを自由に選べて、スキマ時間に気軽に学ぶことができるのも大きな魅力です。

印刷の基礎からAIなど最新の情報まで幅広く学ぶことができる動画が揃っているので、新入社員の方はもちろん、業界経験の長い方も知識のアップデートに役立つコンテンツとしておすすめです。

私たちがこの業界で働き始めて3年になりますが、印カレで学んだことを今後の業務にどんどん活かしていきたいと考えています!

印カレの視聴方法は表紙の裏面へ!



活動をお知らせ

支部だより

横浜横須賀

Yokohama Yokosuka

横浜横須賀支部総会&三役支部訪問

■日時: 2025年4月23日(水) ■参加人数: 16名+三役3名

■場所: 横浜瀬里奈浪漫茶屋

4月23日(水)に横浜瀬里奈浪漫茶屋にて支部総会と三役支部訪問、懇親会を開催しました。三役の支部訪問では古木理事長より組合メリット「実は組合はすごくおトクです。組合は“使えるサブスク”と貴重なお話を頂きました。

また、懇親会では石焼きすてーき+フリードリンクコースで美味しい料理とお酒で大いに盛り上がりました。

これからも色々な企画を考えていきたいと思えます。今後とも組合活動、支部活動にご協力の程、よろしくお願いたします。

横浜横須賀支部 支部長 高橋 里司



横浜中央

Yokohama Chuo

令和6年度横浜中央支部総会開催

■日時: 2025年4月28日(月) ■参加人数: 9社9名

■場所: 魚末

4月28日蒔田にある「魚末」で9社9名の方の参加、委任状17社提出で令和6年度支部総会が成立・開催され無事に終了いたしました。

令和6年度活動報告に続き、会計監査ならびに令和7年度活動方針が無事に承認されたことを報告いたします。

今後の活動についての意見も聞くことができ大変有意義な総会となりました。「組合員とは会社代表者だけではなく社員の方たちも含めるべきで、今後の支部活動は幅広く社員の参加できる仕組みが大切」ではとの貴重なご意見を頂きました。今後の活動に活かしていきたいと思えます。

横浜中央支部 支部長 森下 治

「KIN」に支部活動の情報を掲載しませんか?

広報委員会では、かながわ印刷ニュース「KIN」に掲載する支部活動の記事を募集しています。各支部で開催されるイベントや研修会、旅行などの情報を誌面で発信しませんか?活動の魅力を広く伝える絶好の機会です。

また、情報を共有することで、支部間の交流促進にもつながります。

くみあい日誌

4月 3日 「神奈川印刷ニュースKIN」No.231 春号発行	
4月 3日 (関)第4回実行委員会	組合会議室
4月 7日 広報委員会	組合会議室
4月 9日 (全)第4回 産業戦略デザイン室会議	W
4月 10日 横浜市担当ヒアリング/決算打合せ	組合会議室
4月 10日 三役会	組合会議室
4月 10日 常務理事会	組合会議室
4月 14日 決算監査	組合会議室
4月 17日 理事会	組合会議室
4月 23日 横浜横須賀支部 総会 三役訪問	横浜瀬里奈
4月 24日 (全)常任役員会・理事会・全印政連総会	日本印刷会館
4月 25日 正和会 総会	廣東飯店 横浜
4月 28日 横浜中央支部 総会	魚末
5月 7日 横浜北支部 総会	きじま新横浜店
5月 8日 三役会	組合会議室
5月 8日 理事会	組合会議室 W
5月 9日 神奈川県製本工業組合 総会	メルヴェーユ 桜木町
5月 12日 自民党横浜市支部連合会 決戦のとき	横浜ベイホテル東急

(全) 全日本印刷工業組合連合会 (全印工連)
(関) 関東甲信越静地区印刷協議会 (関地区協)
(中) 神奈川県中小企業団体中央会 (中央会)

W WEB会議

5月 12日 湘北支部 総会	千の庭 本厚木店
5月 16日 第68回通常総会・懇親会	ローズホテル横浜
5月 20日 (全)第1回経営革新マーケティング委員会	
5月 22日 (関)第5回実行委員会	組合会議室
5月 26日 (全)常任役員会・通常総会・懇親会	東京會館
5月 28日 (中)第70回通常総会	横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
6月 4日 (中)第1回総合委員会 神奈川中小企業センター	
6月 4日 (全)第1回産業戦略デザイン室	日本印刷会館
6月 16日 東京都印刷工業組合	
	「ここまで変わった化学物質管理規制」セミナー
	日本印刷会館
6月 19日 委員長会	組合会議室
6月 19日 横浜市財政局契約第二課	
	笹生契約第二課長 石橋物品契約係長 来組
	組合会議室
6月 23日 (関)第6回実行委員会	組合会議室
6月 24日 自民党横浜市連政務調査会	
	「横浜市予算編成に対する要望ヒアリング」
	横浜市役所多目的室

● 経営革新マーケティング委員会 ● 交流拡大委員会
● 総務組織委員会 ● 広報委員会

／組／合／員／の／動／き／

脱退

■ 湘南小田原支部 (株)岡本印刷

令和7年5月7日現在 144社



横浜みなとみらいグループ
横浜みなとみらい税理士法人

経営サポートのワンストップトータルサービスを目指して
私達がサポートします。

【税務会計・決算申告】 【事業承継・M&A】 【相続・相続税対策】

〒235-0005 横浜市磯子区東町15-32 モンビル横浜根岸301
TEL: 045-751-2734 HP: <https://www.asagi-tax.com/>



代表社員 浅木克真

新事務局員紹介

このたび、神奈川県印刷工業組合事務局に新しい仲間が加わりました。
フレッシュな視点と明るい笑顔で、組合の業務をさらに活気づけてくれることでしょう。



メッセージ

このたび、神奈川県印刷工業組合の事務局で働かせていただくことになりました。慣れないことも多いですが、明るく元気に、そして正確な事務処理を心がけ、皆さまのお力になれるよう努力してまいります。組合の一員としての自覚を持ち、少しずつでも成長していけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



英 宜子



野口 あす香

2025年度 技能検定委員を委嘱

技能実習生が現場で修得した技能や知識を適切に評価するため、「技能検定試験(随時2級・随時3級・基礎級)」が随時実施されています。

私たち検定委員は、その評価を担う立場として、公平かつ確かな審査に努め、技能実習制度の信頼性と実効性を支える役割を果たしてまいります。



委嘱状を受け取った方

- 株式会社ソーゴー 上原 健一 様
- 株式会社ココラボ 江森 克治 様
- 株式会社連合社印刷 古木 直人 様
- 株式会社アドタック 市川 潔 様

4コマ漫画



ガンバる!!キンちゃん

KINちゃんたちの日々の奮闘(!?)を4コマ漫画でご紹介。お時間のある時に覗いてみてね!

▶ 右の二次元コードを読み取ってご覧ください



編集後記

表紙を飾ったのは、7月4日開催の大会実行委員会のメンバーたち。

江森大会実行委員長をはじめ多くのメンバーについては、様々な良き思い出がよみがえってきます。

石澤懇親会部会長におかれましては、当時、私が組合の集まりに足が重くなっていた時にお声がけ頂き、例会で『しくじり先生』の講師としてお招きいただきました。

そのお気持ちが本当に嬉しかった。

『酒が飲めなくても、人前で話せなくても、スキップができなくても、人のためにできることはある。今度こそ恩返しがしたい!』そんな気持ちでいます。

今後は組合員、広報委員として人の気持ちを楽にし、お役に立てるよう皆と力を合わせて取り組んでまいります。
(広報委員会 金井 利樹)



ガム洗浄方式 CTP プレートはご存知ですか？

従来通りの運用で効率化・コスト削減を実現するガム洗浄プレート
油性×速乾印刷対応 ガム処理プレート UV×速乾印刷 プレミアムガム処理プレート

AZURA アズーラ

ADAMAS アダマス

エコスリージャパン株式会社

105-0004 東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル 10階
TEL 03-5422-1812 / FAX 03-5422-1815



豊富なラインナップのモトヤ書体が使用可能！
これからリリースされる新書体も
年会費だけですべて使用可能です。

字 LETS
LEADING EDGE TYPE SOLUTION

モトヤ LETS

お問合せは
045-322-3371へ

モトヤイメージキャラ 琴音 愛

株式会社 **モトヤ 横浜支社** 〒221-0841 横浜市神奈川区松本町 3-21-15
<http://www.motoya.co.jp>

RMGT リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



RMGT-CSPIの詳細については、こちらをご覧ください。
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/cspi/>

明日への健康 安心の印刷けんぽ

全国印刷工業健康保険組合

郵便番号 110-8646 東京都台東区東上野1-7-2
Tel 03(5834)3180 Fax 03(5834)3185
URL <https://www.insatukenpo.or.jp>

印刷健保は、中小印刷産業に携わる被保険者とそのご家族の医療のセーフティネットとして、また、皆さんの健康を守ることを第一に考え、健康づくり支援事業に積極的に取り組んでいます。